

## 『自動車検査員教習試験 問題と解説 東北編 平成 30 年版』

## お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「自動車検査員教習試験 問題と解説 東北編 平成 30 年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本書の内容に誤りがございました。訂正箇所は下記のとおりになります。お詫びするとともに、訂正をお願い致します。

頁数等	内 容
26 ページ	第 1 章 車両法 4. 自動車の検査制度 <b>6</b> 自動車検査証の有効期間（起算日）
◎正解	
誤	◎正解 1…×（2月前⇒1月前、3月前⇒2月前）：2…○：3…×（3月前⇒2月前）： 4…×（平成31年8月22日⇒平成31年8月23日）：5…○： 6…×（平成30年2月1日⇒平成30年1月31日）：7…○：8…○：
正	◎正解 1…×（2月前⇒1月前、3月前⇒2月前）：2…○：3…×（3月前⇒2月前）： 4…×（平成31年8月22日⇒平成31年 <b>9月</b> 23日）：5…○： 6…×（平成30年2月1日⇒平成30年1月31日）：7…○：8…○：
71 ページ	第 1 章 車両法 9. 指定制度（記録簿・罰則・変更届） <b>3</b> 指定整備事業者の罰則の適用
◎正解	
誤	◎正解 1…罰則：2…公務：3…指定自動車整備事業者/公務
正	◎正解 1… <b>公務</b> ：2… <b>罰則</b> ：3…指定自動車整備事業者/公務
148 ページ	第 3 章 計算問題 <b>5</b> 平成 28 年度第 2 回問題
解説	⑨ 審査時車両状態における自動車の重量に対する駐車ブレーキの制動力の割合
誤	⑨ 審査時車両状態における自動車の重量に対する駐車ブレーキの制動力の割合 駐車ブレーキの制動力＝駐車ブレーキの制動力（右＋左）＝2484N＋1827N＝4311N 審査時車両状態における自動車の重量は⑦より 2255kg ⑨＝ $\frac{\text{駐車ブレーキの制動力}}{\text{審査時車両状態における自動車の重量}} = \frac{2200\text{N}}{2255\text{kg}} = 1.911 \dots \text{N/kg}$
正	⑨ 審査時車両状態における自動車の重量に対する駐車ブレーキの制動力の割合 駐車ブレーキの制動力＝駐車ブレーキの制動力（右＋左）＝2484N＋1827N＝4311N 審査時車両状態における自動車の重量は⑦より 2255kg ⑨＝ $\frac{\text{駐車ブレーキの制動力}}{\text{審査時車両状態における自動車の重量}} = \frac{4311\text{N}}{2255\text{kg}} = 1.911 \dots \text{N/kg}$